

## 第3回 淀川水系関係6府県調整会議

会議方法 web開催

開催日時 令和3年2月12日 10:00~10:40

構成員 別紙のとおり

### 議 事 概 要

- 第1回会議で近畿地方整備局が示した目標や整備内容(別添)に関する各府県の検討状況を共有し、別添の内容をもとに検討を進めていくことについて全府県が確認。
- 現行河川整備計画に位置付けた河川整備の進捗、近年頻発している豪雨災害、今後の気候変動に伴う豪雨の激甚化・頻発化を踏まえ、さらなる河川整備に向けて、河川整備計画の変更手続きを進めることを確認。

以上

構成員

三重県県土整備部長

滋賀県土木交通部長

京都府建設交通部長

大阪府都市整備部長

兵庫県県土整備部長

奈良県県土マネジメント部長

国土交通省近畿地方整備局河川部長

## 第1回会議で示された目標や整備内容

### ○河川整備計画を見直す場合の目標の考え方（案）

淀川本川における現在の治水安全度を堅持することを前提に、現計画を超える規模となった平成25年台風18号洪水を安全に流すとともに、現計画を超える規模の洪水が発生していない河川においても、着実に安全度を向上させる。これにより、気候変動による降雨量増大にも資する。

### ○河川整備計画を見直す場合の目標を達成するために必要な事業（主な事業）（案）

- 【a】 現行計画目標達成に必要な事業
- 【b】 目標を変更する場合に新たに必要な事業
- 【c】 実施時期や実施手順を個別に判断し順次実施する事業

淀川：

- 【a】 河道掘削 44 万 m<sup>3</sup>、阪神なんば線橋梁架替
- 【b】 河道掘削 300 万 m<sup>3</sup>、下流橋梁架替
- 【c】 高規格堤防、毛馬排水機場更新、淀川大堰閘門設置、支川（芥川）改修、堤防強化

宇治川：

- 【a】 天ヶ瀬ダム再開発、大戸川ダム
- 【b】 河道掘削 20 万 m<sup>3</sup>
- 【c】 大島樋門改築、堤防強化

桂川：

- 【a】 河道掘削 200 万 m<sup>3</sup>、嵐山改修
- 【b】 河道掘削 300 万 m<sup>3</sup>、ダム再生
- 【c】 堤防強化

木津川下流：

- 【b】 河道掘削 18 万 m<sup>3</sup>
- 【c】 堤防強化

木津川上流：

- 【a】 木津川改修（上野遊水地関連含む）、名張川改修、川上ダム
- 【b】 木津川改修、名張川改修、宇陀川改修、ダム再生
- 【c】 堤防強化

瀬田川：

- 【a】 瀬田川鹿跳改修
- 【c】 瀬田川洗堰改築、大津放水路 2 期、堤防強化

野洲川：

- 【b】 河道掘削 2 万 m<sup>3</sup>
- 【c】 河川防災 ST 整備、堤防強化

猪名川：

- 【a】 河道掘削 10 万 m<sup>3</sup>
- 【b】 猪名川改修、ダム再生
- 【c】 堤防強化

目標を達成するために必要な河川整備に合わせて、ソフト対策や流域対策についても関係機関と連携して実施する。また、既存ダムの洪水調節機能の強化に向けて令和2年5月に締結した「淀川水系治水協定」を含め、流域全体で治水対策に取り組む「流域治水」への転換を進めることとする。

淀川本川に記載している下流橋梁架替については、橋梁管理者との調整を経て調査・検討の上で、実施することとし、支川に記載しているダム再生については、近年洪水も踏まえたリスク低減のために、利水者等との調整を経て調査・検討の上、実施することとする。

※詳細については、第1回淀川水系関係6府県調整会議 資料6参照。